

第5回 矢上川地下調節池施工技術検討会 議事要旨

1. 日時 令和6年7月30日（火） 14：00～15：50

2. 出席者

小山幸則委員長、岩波基委員、菊本統委員、真下英人委員

3. 議事概要

- 事務局より「これまでの検討状況と今後の進め方」、「安全・安心な施工に関する取組」について説明した。

- 各説明後の質疑応答において、委員より以下の趣旨の意見があった。
 - ・切羽土圧の設定は、掘削停止時のデータも参考にするのがよい
 - ・鏡切り時に湧水があった場合の対策を用意したほうがよい
 - ・発進反力をとる切梁に反力が均等に入るようにジャッキを推すのがよい
 - ・初期掘進のトライアル施工は、切羽土圧の設定だけではなく添加材の調整も考えるなど、総合的に判断するとよい
 - ・振動計測は、シールドマシン内の計測箇所を追加できるようにしておくのがよい
 - ・計測頻度は掘進速度に留意し、特に重要なところでは計測を密にするのがよい
 - ・建物下を通過する地点は、計測範囲を広めに取るのがよい